

農福連携商品とは

農業者の圃場で、障害のある方がお手伝いして生産された農産物

障害者施設で、障害のある方が生産された農作物

農福連携6次産業化商品

障害のある方がお手伝いして生産された、または、障害者施設で生産された農産物を原料にして製造された加工品

農福連携6次産業化商品は、圃場での作業が難しい障害のある方も室内で加工作業に携わることができるメリットがあります。

このパンフレットには掲載されていませんが、地域の特産品を活用した商品も生み出されています。

いちごのジェラート

施設:いろどり
住所:甲府市桜井町
甲府市内で栽培されたいちごを使用



あけぼの大豆の味噌

施設:また明日サポートセンター
住所:南アルプス市百々
身延町内で栽培された大豆を使用



山椒のオイル

施設:ホクト甲斐
住所:北杜市武川町
施設で栽培した山椒を使用



農福連携ロゴ 商品のブランド化

やまなし農福連携
ロゴマーク



ロゴマークは障害のある方が農産物の生産又は製品の製造にかかわっていること、農業と福祉の分野が連携していることを表したものです。

究極のインフラであり、生きるためのプラットフォームである「農」には無限の可能性があります。

そして農から生まれる生産物を「福」に価値変換する役割を担うのが障害のある方々。

農=インフィニティと福祉=クローバーマーク。

協働、協調を表現したマークです。

協働、協調を表現したマーク

農 = インフィニティ
 福祉 = クローバーマーク



使用例

ロゴマーク使用の問い合わせ先

山梨県農福連携推進センター
TEL:055-223-1361

農福連携商品 心を込めて作つたが 県内の福祉施設が

山梨県内では、多くの障害者施設が農福連携に取り組んでいます。今回、紹介する施設及び商品は、その一例となります。

農福連携商品のご紹介

目次

- | | | |
|---|--|------|
| ① | 社会福祉法人幸生会
エスペランサ | P.7 |
| ② | 社会福祉法人あすなろの会
みとおし | P.8 |
| ③ | 特定非営利活動法人ジョブクリエーター
ジョブスペースかけはし | P.9 |
| ④ | 特定非営利活動法人才ールWIN
就労継続支援B型事業所 ハッピーKAI | P.10 |
| ⑤ | 合同会社カナエール
創造工房くわの家 | P.11 |
| ⑥ | 公益財団法人日本ケアフィットファーム共育機構
障害者就労支援事業所ケアフィットファーム | P.12 |
| ⑦ | 社会福祉法人さかき会
みらいファーム | P.13 |
| ⑧ | 社会福祉法人アドバンス
スイートベリーKATUYAMA | P.14 |
| ⑨ | 社会福祉法人ムーブ
障害福祉サービス事業所pal-pal | P.15 |